

## 理事・役員挨拶、各委員会活動方針発表

(先週のつづき)

### ■副会長（奉仕委員会）

関 邦幸君



山寺会長のストレスが少しでも軽減されますよう、一生懸命つとめさせていただきます。併せて、奉仕委員会活動も担当します。ロータリー活動の中核をなすものと考えます。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

### ■社会奉仕委員長

丸山 浩治君



社会奉仕を通じて、ロータリーの基本理念に基づき会員同士が成長すると共に、上田市を盛り上げるべく活動の継続をしていきたいと思ひます。また、R財団補助金事業として「救命講習」が企画されており、

全面的に協力していきます。

### ■青少年奉仕委員長

飯島 洋一君



地区のRA委員会をやらせていただく中で、青少年奉仕活動はロータリー活動の中でも重要だと思ひを新たにしています。数年間、高校生や大学生と接してきて、彼らのパワーや多様性には「さすがだな！」と思ひ事がたくさんありました。今年度はRYLA地区大会が丸子RC主催にて上田地域で実施される予定になっています。当クラブとしても積極的にお声掛けをさせていただきます。また例年どおりスカウトにも支援を惜しまず、お力添えをしていきたいと思ひます。

### ■会員増強・職業分類・会員選考委員長

塚田 泰裕君



本年度の戦略計画にある、「50周年に向けて55名以上、女性会員5名以上を目指す」を目標とし、今期の活動を進めてまいります。8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。8/20（水）は「会員増強を皆で考える例会」を開催します。委員だけでなく、全会員で取り組んで行きたいと考えておりますので、忌憚のないご意見をご教示いただければ幸いです。

### ■R情報・広報・会報デジタル化委員長

松山賢太郎君



今年度はLINEの活用を活性化します。特に例会の出欠確認などに活用します。まだ登録のない方は登録してください。

またロータリーの友誌の毎月のご紹介もしたいと思ひます。

### ■出席・会場・ニコニコBOX委員長

中嶋 大介君



例会の出席率向上と円滑な会場運営を目的として活動いたします。ニコニコBOXは、明るく温かな雰囲気づくりを大切に感謝の気持ちを込め発表します。少数精鋭ですので皆様方のご協力をお願いいたします。

### ■米山奨学委員長

母袋 創一君



ロータリーでは返済義務のない給付型を採用しています。この三年間、信大繊維学部（中国人・モンゴル人）の二名を受け入れてきましたが、彼らの意欲と成長振りに触れると、実に生き生きと生活をエンジョイし勉学に励んでいることがわかります。寄付も会員に深く理解してもらい実効性のあるものにしてまいります。

### ■副幹事

柳澤 誠君



3年目で分からないことばかりですが、活動していく中で学ぶこともあろうかと思ひますので、山寺会長、倉島幹事にご指導いただきながら進めて行きたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

この他、玉井職業奉仕委員長、宮下博道プログラム委員長、母袋卓郎R財団委員長、蓑輪SAAより就任のご挨拶がありました。また倉島幹事より挨拶と補助金事業の説明がありました。



## 例 会 日 誌

7月9日(水) 晴れ

2025～2026 No.2

- 司 会 飯島裕也君
- 斉 唱 「我らの生業」

- ラッキー賞 丸山浩治君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 石井公彦君(蓑輪君より「萩の月」)

## ■会長挨拶

山寺 高太郎 会長



### 「祇園祭と一番組」

7月の12、13日は、旧上田町の祇園祭です。本来は7月の第3土曜日と日曜日と決まっていたのですが、たまたま今年は参議院議員選挙の関係で一週間早まりました。上田市には、保野の祇園祭、前山の祇園祭（共に塩野神社の祭礼で、こちらはスサノウノ命を祀っています）、生島足島神社の祇園祭等々各地にそれぞれ伝統と格式のある祇園祭があります。

この旧上田町の祇園祭を我々は上田の祇園祭と呼んでいます。これは、もともと疫病を鎮める夏祭りとして、牛頭天王を祀る京都の八坂神社・祇園社の祭礼が全国に伝わり、上田では真田昌幸が上田城を築いた折にその地固めの祝いに常田・房山の三頭獅子が踊られ、山車、神輿が出て祭りを行い、その後仙石・松平時代を通じて城の長久安泰を願う城まつりとして、城主館にて獅子踊りと共に祇園祭として披露されたと伝えられています。

又、明治時代の鍛冶町の記録に他町の山車が見えられた時には、役員は正装をして迎えることと記録されています。したがって、その時代から単に賑やかにお祭りをするのではなく、各町会で互いに礼儀を重んじていたのでしょう。

さて、今年も27町会の神輿と海野町のお舟の天王山車が出場しますが、その中でも私の思い込みとして、ひときわ目立つ神輿が鍛冶町の神輿です。もちろん各町会の神輿もそれぞれ自慢の神輿です。

この鍛冶町の神輿担ぎのグループを一番組といいます。なぜそう言うかという点、『真田家では、火気を取扱う業とするものが多く住んでいた鍛冶町の者に火消の役を命じたので、早くから鍛冶町には火消係ができたとされている。そして、火消係の課役に対して真田家では鍛冶町に年貢を免じたということである。鍛冶町がこの時代すでに火消係を務めたということが後世まで尊い伝統となり、消防活動はいつでも鍛冶町が第一と謂われ、明治の消防番付でも鍛冶町が一番組となりました。』

以上のことが上田市消防団の紹介の1ページ目に記載されています。

もう一つの解釈が江戸時代以前から職人合わせという書き物があり、そこには職人の一番が鍛冶職と大工職となっています。今でも鍛冶町の西側が大工町となっています。しかし、現在の鍛冶町は、自治会として鍛冶町、馬場町さらに田町に分かれています。

この伝統を鍛冶町の人たちは今でも大切にしている、神輿担ぎの若い者会を一番組と名付けたようです。半纏の背中には一番と染め抜いています。本来どの町会でもその町会の神輿を担ぐときはその町で決めた半纏を着用することが決まりましたが、最近はやっとこの決まり

が乱れてきているような気がします。

ちなみに、明治8年の旧上田町の消防組制度では、一番組:鍛冶町、二番組:横町、三番組:海野町、四番組:原町、五番組:田町、六番組:柳町等々となっています。今と違って当時は町火消しとしてたくさんの若者がいたのだでしょう。

皆様も祇園祭を楽しんでください。

## ■新会員入会式



滝澤 祐也 (たきざわ ゆうや) 君

職業分類 建設業

勤務先 KOUYOU 建設株式会社

専務取締役

推薦者 蓑輪佳明君、平林知晃君

備考 当クラブ最年少です。

## ■幹事報告

倉島 博 幹事

・7月のロータリーレート 1ドル=145円 (←144円)

・丸子RCより、第36回RYLAの開催案内が届く。

日程: 9月27日(土) 会場: 上田東急REIホテル

対象: 14歳~30歳くらいまで 参加費: 無料

・地区補助金説明会のご案内が届く。7月27日(日)

## ■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	52	48	16	—	66.67%
前々回	53	49	11	7	91.84%

## ニコニコBOX

(敬称略)

飯島(裕)、石井、小田中、上條、工藤、久保、倉島、小林近藤、塩之入、春原、関、滝澤(修)、滝澤(祐)、竹花塚田、中嶋、西森、松山、水出、蓑輪、村上、母袋(創)母袋(卓)、柳澤亨、柳澤誠、山寺

※滝澤修一君/滝澤君の入会を祝して。同姓の方は初めてですね。

※松山賢太郎君/滝澤さんこれから宜しくお願いします。

※蓑輪佳明君/滝澤祐也さん入会おめでとうございます。

※滝澤祐也君/よろしくお祈りします!!

※塩之入永子君/山寺会長に頂いた花岡のお菓子、とっても美味しかったです。

※母袋創一君/令和7年7月7日、スリーセブンを記念し上田電鉄で記念乗車券の発売があり並んで購入。NHK始め全民放社が取材。翌日ある方から「母袋さん、昨日上田駅にいましたね。TVで分かりました」と。帽子とサングラスをしていたのに…。

※母袋卓郎君/この炎天下、熱戦を繰り広げる高校球児全員にエールを。ガンバレー!!

※柳澤 誠君/暑い日が続きます。皆様お身体を大切に!

※村上 泰君/7月5日に向けて水とガスボンベを備蓄してきました。備えあれば憂いなし。

本日の金額/47,000円 累計/106,000円

[次週のプログラム] 7月23日(水) 休会 30日(水) ゲスト チャイルドラインうえだ様